

財務諸表に対する注記 法人全体

1. 重要な会計方針

(1) 準拠している会計基準

当団体の計算書類は、「公益法人会計基準」に基づいて作成している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

なし

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……評価基準は取得原価法であり、評価方法は先入先出法で行っている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

定額法による

(5) 引当金の計上基準

なし

(6) リース取引の処理方法

(金額単位: 円)

リース取引品	リース期間	月支払額	年間支払額
複合機・パソコン3台	平成26年3月～平成31年3月	28,560	342,720
会計システム	平成28年5月～平成33年4月	28,728	344,736
合計		57,288	687,456

税込み処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少	当期末残高
基本財産				
	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
運営積立預金	16,245,988	1,870	0	16,247,858
小 計	16,245,988	1,870	0	16,247,858
合 計	16,245,988	1,870	0	16,247,858

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産から充当)	(うち一般正味財産から充当)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
運営積立預金	16,247,858		16,247,858	0
小 計	16,247,858	0	16,247,858	0
合 計	16,247,858	0	16,247,858	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

品目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	349,920	146,966	202,954
アトビシステム	197,400	197,400	0
耐火金庫	165,900	151,167	14,733
計	713,220	495,533	217,687

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

なし

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 記載区分
中小企業勤労者福祉サービス センター運営事業補助金	奥州市	0	10,250,000	10,250,000	0	一般正味財産
中小企業勤労者福祉サービス センター運営事業補助金	金ケ崎町	0	696,000	696,000	0	一般正味財産
商店街地交流人口向上 推進事業補助金	奥州市	0	2,436,028	2,436,028	0	一般正味財産
合 計		0	13,382,028	13,382,028	0	

7. その他

特になし